

## 行動シート

行動主体名	建設調整課
課・室・施設長名	石澤 一美
組織の使命	<p>国・県事業の社会資本整備に係る事業の促進          効率的な事業促進を図るための事業費・人員等の総合調整          建設事業について、市民への情報提供          建設部門に係る市民等の要望窓口</p>
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<p>継続事業を含め、進めるべき事業が多いが、財源の確保が厳しいことから、事業の促進が図れず、事業効果の早期発現ができない。</p> <p>市町村合併という特殊事情のため、当面は地域のバランスを考慮しての投資をしなければならない。(費用対効果、優先度等を考慮しての箇所選定が難しい)</p> <p>後半については、新市の課題や優先度等を考慮した選択と重点投資を行い、効果の早期発現を行いたい。</p>
事務改善に関する 行動計画	<p>緊急事項等の対応報告について、簡単な様式で報告できるように工夫したい。</p> <p>支所等とのやりとりを含め、課内の情報共有のためメモ綴り等を整理したい。</p> <p>建設部各課への委託事業について、事務軽減のため様式を整理した。</p>
接遇改善に関する 行動計画	<p>来客に対し、積極的かつ丁寧な対応を行う。</p> <p>声かけ、挨拶を励行する。</p> <p>市民等からの電話問い合わせに対し、丁寧な対応と相手方の確認を確実にを行う。</p>
経費節減に関する 行動計画	<p>電気・電子機器等のこまめな操作による節電を行う。</p> <p>庁舎内の移動は、可能なかぎり階段を使用する。</p> <p>出勤時間を早めることで、余分な時間外勤務を抑制したい。</p> <p>メモをとることで複写機使用の抑制を図る。</p>

## 行動シート

行動主体名	建設整備課
課・室・施設長名	前迫 浩一
組織の使命	<p>新市の一体感の醸成や域外との交流促進のため、拠点施設と新市内外とを結ぶ幹線道路網等のネットワークの構築を図る。</p> <p>市民要望の高い生活道路を整備し、交通利便性の向上を図る。</p> <p>新市の身近なレクリエーションや憩いの場として、また、新市域内外の住民の交流拠点として、公園・緑地等の整備、充実を図る。</p>
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<p>道路整備について新市全体として捉えると、旧市町村間では整備率等に格差がある。</p> <p>公園整備及び維持管理についても旧市町村間で格差がある。</p> <p>新市の一体感の醸成を図る観点から、整備の遅れている路線の整備や公園の整備を行う。</p> <p>幹線道路として補助事業で整備中の6路線の内、4路線については、平成18年度までに完了の予定である。 (隈之城高城線・駅前白和線・斧淵中央線・芝町2号線・八重線・市の浦線)</p>
事務改善に関する 行動計画	<p>工事事務、設計、監督、庶務等について、これまでは各支所対応としていたが、今年度から100万円以上については簡素化・旧市町村間の格差是正のため本庁対応とする。</p> <p>市民要望に的確に対応するため、生活道路整備については地区コミで対応してもらう。</p>
待遇改善に関する 行動計画	<p>各支所内の用地買収・補償交渉については、支所対応を基本とするが、極力、本庁から課長、担当者等が出向き、新市の前向きな姿勢を示す。</p> <p>工事現場における現場代理人等とのやりとりについては、新市としての待遇に努める。</p>
経費節減に関する 行動計画	<p>幹線道路整備については補助事業等を導入し、市費の持ち出しの抑制を図る。</p> <p>生活道路等の整備については、交付税措置の有利な起債事業等を活用する。</p>

## 行動シート

行動主体名	建設維持課
課・室・施設長名	前田 孝二
組織の使命	<p>市民の安心・安全な生活環境整備のための市道及び河川の維持管理に努める。</p> <p>災害時の迅速な対応（公共土木施設の災害復旧）</p>
現状認識及び中期（向こう3年内）展望	<p>合併後の各地域の道路・河川の現状を把握・調査する。</p> <p>危険度・優先度等考慮して市民の要望に応える。</p> <p>地理的な特殊事情があることから、各地区に合った効率的な整備を行う。</p>
事務改善に関する行動計画	<p>何が1番必要なのか、仕事の見直し（取捨選択）をする。</p> <p>報・連・相の徹底（報告，連絡，相談）。</p> <p>支所との連携をスムーズに行う。</p> <p>整理整頓・積極的に清掃する。</p>
接客改善に関する行動計画	<p>先手挨拶の実践。</p> <p>接客マナーの向上に努める（基本動作の徹底）（住民対応）。</p> <p>電話応対も丁寧にする。</p> <p>市民に誠意を持って対応する。</p>
経費節減に関する行動計画	<p>パソコン等長時間使用しない時は、電源を切る。</p> <p>再生紙（裏紙）を利用する。</p> <p>工法の検討（経済比較）。</p> <p>必要性の再確認。</p> <p>「仕事は濃く・短く」をモットーに、仕事のやり方を見直し、できるだけ残業しない技術を身につけたい。</p>

## 行動シート

行動主体名	都市計画課
課・室・施設長名	島田 陵一
組織の使命	<p>都市の健全な発展と秩序ある都市づくりに向けて、土地利用の誘導や規制、都市施設や市街地開発事業などの都市計画行政に関する企画、調整、及び都市計画法及び屋外広告物等の適正な運用に努める。</p> <p>川内駅周辺地区の拠点地区としてふさわしい都市基盤整備を区画整理事業により推進し、交通結節機能の強化、良好な居住環境の確保を図り、質の高い都市環境の創出に努める。</p>
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<p>新市誕生により、3都市計画区域(川内、樋脇、入来)を有することとなったため、合併前に各都市計画区域で定められていた都市計画マスタープランを「薩摩川内市まちづくり計画」に則して整合・調整を図った上で、「薩摩川内市都市計画マスタープラン」として平成17～18年度にかけて新たに策定する必要がある。</p> <p>平成16年3月の九州新幹線開業に合わせて、川内駅周辺地区は北薩地域の陸の玄関として駅西側を中心に都市基盤整備が図られてきた。現在、駅東側で施行中の区画整理事業では、高い交通利便性と連携した総合的な都市基盤整備を平成19年度までに進める必要がある。</p>
事務改善に関する 行動計画	<p>市民の意見を反映した「薩摩川内市都市計画マスタープラン」の作成に努める。</p> <p>土地利用、都市計画法、屋外広告物法等に関する各種協議・申請等に対して適切かつ迅速な処理に努める。</p> <p>都市計画情報及び各種申請書について、市ホームページを通じパソコンから提供できるように努める。</p> <p>業務上の懸案・問題は共通の課題として捉え、ミーティング等を積極的に行って早期解決を図り、事業推進に努める。</p>
待遇改善に関する 行動計画	<p>協議・申請者や問合せに対し、親切かつ丁寧な対応に努め、誠実な市民サービスの提供を心がける。</p> <p>来庁者に対してはもちろんのこと、職場内における挨拶を積極的に行う。</p>
経費節減に関する 行動計画	<p>区画整理事業において、建物等移転計画と造成計画との整合を図りながら、計画的かつ経済的な建物等移転補償及び工事発注に努める。</p> <p>日頃より超過勤務時間の抑制を意識した業務遂行を心がける。</p> <p>節電の意識を徹底する。(不要な照明の消灯。帰宅時にはOA機器の元電源を切る。等)</p> <p>コピー及びプリンター印刷時には両面印刷を心掛ける。</p>

## 行動シート

行動主体名	天辰区画整理推進室
課・室・施設長名	堀ノ内 美年
組織の使命	<p>土地区画整理事業により，一級河川の改修とともに，都市計画道路の新設，区画道路，公園等公共施設の都市基盤整備を行い，災害に強い，誰もが安全で安心して快適に暮らせるまちづくり及び，拠点地区とふさわしい機能的かつ個性的な魅力あふれる居住環境良好な新しい市街地の創出を図ります。</p>
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<p>道路については，県道が配置されているが，歩車道区分もない。また市道も狭隘で未整備である。排水施設は，排水機場が設置されているが，常時大雨で浸水の被害を受ける地域があり，河川改修を含め浸水解消の対策が急務である。公園も小規模で2箇所あるにすぎない。</p> <p>土地区画整理事業により，安全で居住環境良好な都市基盤整備を計画的に実施します。</p>
事務改善に関する 行動計画	<p>各種申請・証明等の事務手続きについて，市民ニーズに応えるべく事務の迅速化に心掛け，より良い市民サービスに務めます。</p> <p>問題点の掘起こしのため定期的にミーティングを行います。</p>
接遇改善に関する 行動計画	<p>来庁者への挨拶及び声かけを実施し，親切丁寧な接客に心掛け，誠実に安心感のある電話対応に努めます。</p> <p>問題点の掘起こしのため定期的にミーティングを行います。</p>
経費節減に関する 行動計画	<p>建物等移転計画と造成計画との整合を図りながら，経済的な建物等補償契約及び工事発注に努めます。</p> <p>権利者との協議を密接に行い，良好な信頼関係を構築し，早期の事業効果の促進を図ります。</p> <p>請負業者との電話については，要点をまとめ長電話にならないよう努めます。</p> <p>問題点の掘起こしのため定期的にミーティングを行います。</p>

## 行動シート

行動主体名	入来区画整理推進室
課・室・施設長名	徳重 勝美
組織の使命	<p>入来温泉場地区の市街地環境整備や入来温泉の活性化に伴う、入来都市計画 温泉場土地区画整理事業（14.8ha）の整備促進。</p>
現状認識及び中期（向こう3年内）展望	<p>H12年度に都市計画決定を行い、H12年度から整備を進めているが、地区の現状から整備にあたり、より安全な工法、施行計画及び建物等の移転計画について検討を行い、経済的で計画的な事業執行を行う。</p>
事務改善に関する行動計画	<p>事業促進に伴い、地権者等への事業内容等の広報等（区画整理事業だより）の強化を図る。</p> <p>各種申請、証明等の事務手続きの迅速化に心がけ、市民サービスに心掛ける。</p>
待遇改善に関する行動計画	<p>事業促進に関する事等についてミーティングの強化。</p> <p>職員の1日の事務内容の確認。</p> <p>来庁者への親切丁寧な接客や電話対応に努める。</p>
経費節減に関する行動計画	<p>電気、電子機器等のこまめな節電を行う。</p> <p>建物等移転計画と造成計画との整合を図りながら、経済的な建物等補償契約及び工事発注に努める。</p>

## 行動シート

行動主体名	建築住宅課
課・室・施設長名	松元 康博
組織の使命	<p>良好な公営住宅を，安価に提供すること。          既存の市営住宅を良好に維持管理すること。          他課所から執行委託された施設の建設・営繕を確実に実施すること。</p>
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<p>既存市営住宅の大多数で老朽化が進行中である。          業務量に対して，職員数が少ない状況である。</p> <p>(向こう3年以内の見通し，取り組み目標)          ハイタウン平佐住宅の竣工(平成18年度)          市営住宅(特公賃・一般住宅含む)の維持管理の徹底          前田住宅の建設          今村住宅のトイレ水洗化・砂石住宅の大規模改修の実施          新たな公営住宅の建設手法の検討</p>
事務改善に関する 行動計画	<p>緊急事項等の対応報告について，簡単な様式で報告できるように工夫する。          朝礼・終礼の実施による，課内の情報共有制度の確立          執行委託元との事前協議の拡充</p>
接遇改善に関する 行動計画	<p>来客に対し，積極的かつ丁寧な対応を行う。          声かけ，挨拶を励行する。          市民等からの電話問い合わせに対し，丁寧な対応と相手方の確認を確実にを行う。          市営住宅の受付等，窓口で丁寧な対応をする。</p>
経費節減に関する 行動計画	<p>電気・電子機器等のこまめな操作による節電を行う。          庁舎内の移動は，可能なかぎり階段を使用する。          出勤時間を早めることで，余分な時間外勤務を抑制したい。          デジタルカメラ活用により，印刷製本費を軽減する。</p>

## 行動シート

行動主体名	用地課
課・室・施設長名	湯田 健二
組織の使命	<p>公共施設等の整備に係る用地の取得及び登記に関すること。 未登記土地の処理に関すること。 国土調査法に基づく地籍調査に関すること。 不動産登記の基礎資料としての情報提供。</p>
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<p>合併後の新市での未登記について把握し早期に登記まで行いたい。 地籍調査事業については、早期完了をめざしたいが県が財政非常事態宣言を出すなど、財源の確保が厳しく、計画どおり完了しないものと考えられる。</p>
事務改善に関する 行動計画	<p>未登記土地等の台帳を再度整理し正確な状況把握を行い、効率的な登記事務に努める。 支所を含め土地登記の研修会等を開き、職員の能力向上を図る。 「地籍調査のしおり」等共通文書については支所と協議の上本庁で一括作成する。 地籍調査の実施方法について、情報交換や研修会を開催し職員の資質の向上に努める。</p>
接遇改善に関する 行動計画	<p>地籍調査や用地交渉に際しては、丁寧な対応を心がけ、十分に説明し所有者の理解を得ながら、相手に不信感を与えないように対処していく。 来客に対し迅速・丁寧な対応が出来るように、カウンター側にはベテランの職員を配置してゆく。 市民からの問合せには、丁寧な対応を行い相手方の連絡方法等の確認を確実にを行う。</p>
経費節減に関する 行動計画	<p>不必要なコピー等は止める。 節電に努める。 公共嘱託登記協会への委託事業については、市民との対話を重視し職員で出来る分は職員で対応するものとし、委託費節減に努める。 境界杭や消耗品等支所の分までを一括購入することで経費節減を図る。</p>